

# 日本高校会議所が総会

## 各校が活動の取り組み紹介

日本高校会議所（勝亦海史会長）の第5回総会が17日、Zoomを使ったオンラインで富士宮市西町の西町しとろ館で開かれた。富士宮高校会議所や各地の高校生団体がそれぞれの地域の活動を発表し、専門アドバイザーがアドバイスをした。

あいさつした勝亦会長は「発足以来5年が経過した。この間それぞれの地域で高校生が地域の活性化に向けて活躍している。今日の総会が皆さんのハートに火をつけるきっかけになることを祈る」と話した。

来賓の須藤秀忠市長は「高校生の視点で地

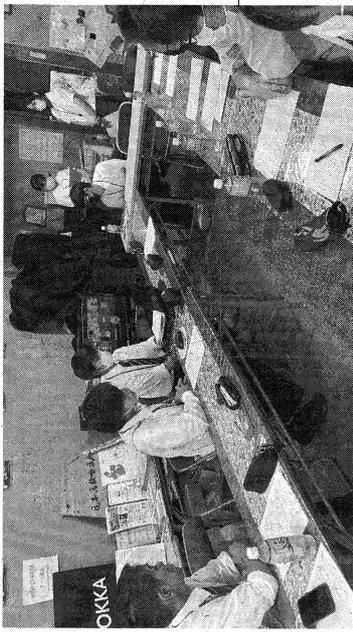
域の特色を生かしたさまざまな地域振興への取り組みやSDGsへの取り組みに敬意を表す。高校生の活動がそれぞれのまちの元気につながるので、今後も故郷の魅力の発信を願う」とエールを送った。

引き続き島田商業高等学校、県立三島北高等学校などがそれぞれの活動を発表。アドバイザーとして文部科学省の林教子さん、大正大学の福島真司教授、東洋大学の佐野浩祥教授が参加した。

島田商業高校は3年生30人がボランティアで、島田市開催のイベントへの協力や企画運営に参加し、地域の活

性化に取り組んでいる。将来を担う子供たちには、5年10年後を見据えて島田市の魅力を紹介していることを発表した。福島教授からは「将来を

あいさつする勝亦会長（左から3人目）



見据えた取り組みは子供の成長で循環する素晴らしい取り組み」とたたえた。

参加者はオンラインを通じて活発な質問や意見交換を繰り返し行

日刊 岳南朝日 2023年（令和5年）6月20日（火曜日）第21160号



岳南朝日新聞社  
〒418-0033  
富士宮市野中東町46-1